

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	ニデックインスツルメンツ株式会社					
代表者名	氏名	大塚 俊之	役職名	代表取締役社長執行役員		
主たる事務所の所在地	長野県諏訪郡下諏訪町 5 3 2 9 番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	2 8 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	モータ、モータ駆動ユニット、カードリーダー、産業用ロボット、プラスチック成形品、オルゴール等の開発、製造、販売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3, 897	3, 780	3, 679		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	7, 918		7, 482		
調整後排出量	t-CO <sub>2</sub>	7, 918	7, 680	7, 482		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0		
自動車の台数	台	28		28		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	280				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

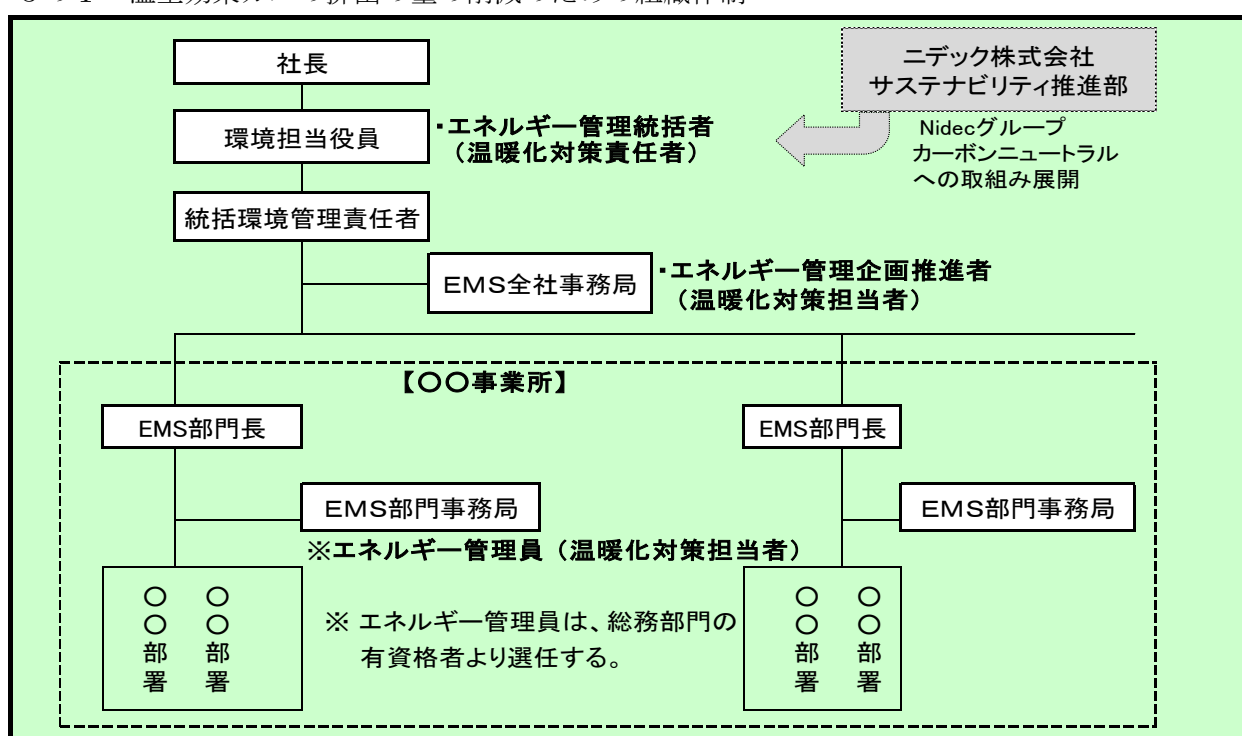
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	本社/下諏訪事業所で閲覧可能、又はPDFファイルで送付可能 連絡先：品質管理部 EMS事務局 TEL：0266-27-4019 メール：kankyo_info@nidec-instruments.com
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

「環境方針」より抜粋 1. 環境に配慮した製品開発を推進し、製品のライフサイクル全般に亘り環境負荷の低減を図る。 2. 地球温暖化防止のため、事業活動で排出する温室効果ガスの削減に努める。 3. 事業活動における環境側面を認識し、目標を定め、環境パフォーマンスを継続的に改善する。						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2050	年度	削減目標	サプライチェーン全体のCO2排出量のネットゼロを目指す。
削減計画の概要	・2030年度までにスコープ1,2を42%削減、スコープ3を25%削減（2022年度比） ・2040年度までにスコープ1,2をカーボンニュートラル					
イニシアチブ参画状況	<input checked="" type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

#### 5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



#### 5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

<ul style="list-style-type: none"> <li>・NIDECグループ__サステナビリティ推進会議（年4回）</li> <li>・NIDECグループ__CO2削減分科会（年2回）、データ収集分科会（年2回）</li> <li>・全社__EMS事務局委員会（年2回）</li> <li>・部門__EMS推進会議（必要都度）</li> <li>・教育__環境初級教育（年1回）、環境管理者教育（年1回）</li> </ul>
--



様式 1 号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2023年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2024年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	280	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	一般管理事項	エネルギー使用量の管理 (駒ヶ根倉庫の廃止を含む)	2023～ 2025	70	2023	70
2	エネ起	照明設備	L E Dの導入	2023～ 2025	200	2023	80
3	エネ起	照明設備	照明設備の運用管理	2023～ 2025	60	2023	20
4	エネ起	空調機	空気調和の管理	2023～ 2025	60	2023	20
5	エネ起	コンプレッサ	コンプレッサの運転管理	2023～ 2025	30	2023	10
6	エネ起	熱源設備	加熱等設備の効率管理	2023～ 2025	30	2023	10
7	エネ起	ボイラ	ボイラーの負荷管理及び効率管理	2023～ 2025	30		
8	エネ起	事務用機器	事務所機器の管理	2023～ 2025	6	2023	2
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	20	0	20		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年	0	0	0		
FIT非化石証書	千kWh/年	0	0	0		
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		
J-クレジット	t-CO <sub>2</sub> /年	0	0	0		
県が認証したクレジット (森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度等)	t-CO <sub>2</sub> /年	0	0	0		
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	25	25	24		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		

様式 1 号  
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0	0	0				
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,244	0	0				
1,500k1未満	4	4,674	4	7,482				
合計	5	7,918	4	7,482				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0		
CH <sub>4</sub>	0	0		
N <sub>2</sub> O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF <sub>6</sub>	0	0		
NF <sub>3</sub>	0	0		
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	4	4		
合計	4	4	0	0
自動車総数	28	28		
次世代自動車導入割合	14.3	14.3		

様式1号  
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関 の利用促進	通勤及び出張は、公共交通機関利用を推進 社用車は、車種により乗車人数及び走行距離等の利用制限を設定
自転車 の利用促進	従業員用の駐輪場を整備 通勤距離3km以内は、通勤手当支給なし
来客者の交通対策 ／社用車等の 移動に伴う取組	下諏訪事業所への来客者には電車利用を案内
電気自動車用充電 設備の設置 ／電気自動車の導入	充電設備の設置なし／EV車なし
物流の合理化	製品出荷梱包の適正化、輸送の効率化を推進

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
<input type="checkbox"/>	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
<input checked="" type="checkbox"/>	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	2022
<input checked="" type="checkbox"/>	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 ISO14001	1999
<input type="checkbox"/>	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/>	ZEB	の認証を取得している	
<input checked="" type="checkbox"/>	ダイヤモンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	2022
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	脱炭素国民運動「デコ活」に参加している	2023

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・NIDECグループとして、SBTiへ参加、TCFD提言の支持表明を行っている。 <a href="https://www.nidec.com/jp/sustainability/environment/climatechange/">https://www.nidec.com/jp/sustainability/environment/climatechange/</a></li> <li>・海外を含む全生産拠点の環境パフォーマンスは、NIDECグループの集計システムで管理している。</li> <li>・中部電力節電プログラム（2023夏季、2023冬季）に参加しDR取組等で電力使用量を削減した。</li> <li>・製品のカーボンフットプリント算定（スコープ3の算定）に着手した。</li> </ul>
--